

事業所名 グループホーム笑和

作成日：平成 23年 12月 22日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	利用者及び家族、外部者との意見交換、要望等を聞く機会がまだ少ないようにある。	いつでも気軽に訪問できるような雰囲気づくり、気軽に意見交換できる場所づくりをする。	家族会の再編、事務所便りの復活。	6ヶ月
2	25	一人一人の思いや暮らし方の希望に添える環境づくりをしていく。	個々の希望、要望に沿える(できることを実現する)	個々の親しい仲間同士での外出。	6ヶ月
3	15	職員を育てる取り組みとして研修参加が少ない。	24年度は数々の研修へ職員に参加してもらい、一人一人の能力アップを目指す。	研修会参加。事務所内のグループワーク実施。	12ヶ月
4	2	地域との交わりをより深くする努力をする。	ふれあい市場、推進会議参加等を通し、大分笑和をご理解いただけたと思うが、さらに深くしていく。	笑和での行事への参加招待(クリスマス、誕生会等の)	6ヶ月
5	37	災害対策がまだまだ不十分。	災害のみならず、あらゆる災害を想定し、利用者の避難方法を全職員が身につける。	地域の方も参加しての訓練及び具体的なマニュアル作成。	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。